

山前田遺跡で見つかった断層の露頭で、地割れから出土した土器から、『日本書紀』天武7年(678)12月に起きた筑紫大地震による断層であることが明らかになりました。調査後は埋め戻して保存しています。

C. 国指定天然記念物 水縄断層



4 付近の現況



久留米市役所や鎮西橋など、遠くから山川校区を眺めると、且納山地の切り立った山々が見えます。その麓にある山川校区周辺には、追分断層をはじめ、何本もの断層が走っています。地表には、地震痕跡が残る場所があるほか、これらの地震痕跡の周辺に残る文化財も見どころです。

久留米の断層と地震痕跡

■ 山川校区の歴史年表

時代	西暦	山川校区のできごと	日本のできごと
旧石器	10000	安国寺遺跡・野口遺跡が旧石器人の狩場となる	狩りや漁・採集などで生活する
			土器や弓矢を使い始める
縄文	6500	安国寺遺跡で押型文土器が使われる	現在の日本列島がほぼできあがる
	3500	野口遺跡で集落が営まれる	
弥生	400		稲作が伝わる
	B.C A.D 300	山川南本村遺跡で集落が営まれ始める 安国寺甕棺墓群が形成される	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳がつくられはじめる
古墳	400	七曲山古墳群などの古墳が築かれる	
	600	新婦遺跡・太郎原遺跡で集落が営まれる	磐井の乱(527) 仏教伝来
飛鳥	600		乙巳の変(645) 大化の改新 白村江の戦い(663)
奈良	700	水縄断層によって筑紫大地震が起こる(678)	藤原京に都を遷す(694) 平城京に都を遷す(710)
	800		
平安	1000	西谷火葬墓群が形成される	平安京に都を遷す(794)
	1200	神代遺跡・渡屋敷遺跡に神代館が築かれる	鎌倉幕府の成立(1190頃) 元寇(1274・1281) 室町幕府の成立(1336)
室町	1400	木造釈迦如来坐像が作られる(1254)	筑後川の戦い(1359)
			鶴ヶ城・古宝殿城・吉見岳城が築かれる
戦国	1600		応仁の乱(1467) 豊臣秀吉の九州平定(1586~1587)
		御井郡・山本郡郡界標が建てられる(1695)	江戸幕府の成立(1603) 有島豊氏が久留米に入封(1621)
江戸	1900		明治維新(1868)
		神代橋が架けられる 山川村を久留米市に編入する(1951)	久留米市市制施行(1889)

■ 山川校区の指定文化財

遺跡の名前	指示区分	こんな文化財です
A 安国寺甕棺墓群	国史跡	弥生時代中期の北部九州を代表する甕棺墓群です。土壌墓や祭祀遺構も見つかっています。
B 木造釈迦如来坐像	県有形文化財(彫刻)	安国寺の前身である万法寺に伝来した、建長6年(1254)に造られた仏像です。
C 水縄断層	国天然記念物	天武7年(678)に起こった筑紫大地震の震源と思われる断層です。
D 動乱蜂	県無形民俗文化財	江戸時代から王子若宮八幡宮に伝わる神事で、久留米三大火祭りの一つです。
E 高良山神籠石	国史跡	西日本各地に残る「神籠石式山城」の一つです。
F 御井郡・山本郡郡界標	市有形民俗文化財	元禄8年(1695)に旧御井郡と旧山本郡との境界に建てられました。